

☆ ボランティアさんの一言 ☆

倉渚町地区ゆかりの幕臣である小栗上野介忠順の生誕200年の年に大河ドラマが放映されるようです。光が1年で進む距離が1光年(約9.5兆km)とすると200年前の星座は今と同じ姿に見えたのかな? そこでは?電気の光は遠くなると見えなくなるのに、星の光はあんなに遠いのに何故見えるのかな?星空を見ながら一緒に考えてみましょう。

くらぶちこども天文台でまってま〜す。

星でワクワクより

開館時間：15：00～21：30

☆ 12月の見頃の時間は18:00ごろからです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・X (Twitter) にて ↓



Web



Facebook



X



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渚町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

くらぶちこども天文台

2025★12月の星空

寒さむくなってまいりました。先月よりグッと冷ひえ込こみ
むくうきようになり、空かん気も乾かんそう燥し晴はれる日が多ひくなおった
と感かんじます。これからの時じ期、1等星大集どうせいだいしゅうごう合の冬ふゆ
の星座が楽せいざしめるようになりまたのす。

また、14日にはふたご座流か星群ざりゅうせいぐんの極大きょくだいがありま
す。今年ことしは下弦かげんの月つきを過すぎており、サじょうッカ一ねころ場ながで寝ぼし転たのびながら流なれ星ぼしを楽たのしめますす。



今月の星座

北

西



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

【みずがめ座】【うお座】【おひつじ座】に続いて、【おうし座】【ふたご座】も昇ってきました。冬のダイヤモンドを結ぶ星たちがそろい、冬の三大角も現れます。また、土星と木星の両方が楽しめる時期にもなりました。師走の冷え込む頃、暖かい服装で星空を楽しみましょう。

～>・今年も一年ありがと～～\(^)/～～♪

星空トピックス 『ふたご座流星群』

2025年も今月で終わり！そんな年末を迎える月に、外せない天体ショーがあります。冬の大流星群として知られる『ふたご座流星群』です。

◇ 毎年良く降る流星群

現在、〇〇座流星群として登録されているものは800を超えるそう。一年は365日なので、実は毎日星空を見上げれば何かしらの流星群に出会えるということになります。ただ、流星群も「(何百年も)昔は良く降ったんだよね」というものが大半で、毎日多くの流れ星が見れるわけではありません。一方で、『三大流星群』というものがあります。『夏のペルセ、冬のふたご、お正月のしぶんぎ』と言われ、年間でもっとも見事な流星数を誇るといわれています。その中でもふたご座流星群は晴天率の良い冬の時期で、年間最大とも言われるそう。今年は12日～14日がオススメ時期として、当館もイベントを行いますのでぜひ、遊びに来てくださいね！